

2019. 11

(議案第2号～議案第4号)

令和元年度

予 算 説 明 書 (11月補正)
(企 業 会 計)

い わ き 市

目 次

○水道事業会計.....	1 頁
○下水道事業会計.....	19 頁
○農業集落排水事業会計.....	39 頁

(議案第2号)

水 道 事 業 会 計

令和元年度いわき市水道事業会計補正予算実施計画

収 益 的 収 入 及 び 支 出

支 出

(単位 千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 水道事業費用			8,092,858	2,560,000	10,652,858	
	3 特 別 損 失		10	2,560,000	2,560,010	
		2 災害による損失	0	2,560,000	2,560,000	
収 益 的 支 出 合 計			8,434,165	2,560,000	10,994,165	

令和元年度いわき市水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

(単位 千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	△909,759
減価償却費	3,567,545
固定資産除却費	140,858
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	610
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	66,375
賞与引当金の増減額 (△は減少)	664
法定福利費引当金の増減額 (△は減少)	128
長期前受金戻入額	△659,308
受取利息及び受取配当金	△1,010
支払利息	562,361
有形固定資産売却損益 (△は益)	△5,714
未収金の増減額 (△は増加)	143,522
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,405
前払金の増減額 (△は増加)	2,368
未払金の増減額 (△は減少)	△415,275
預り金の増減額 (△は減少)	△72,333
小計	2,419,627
利息及び配当金の受取額	1,010
利息の支払額	△562,361
業務活動によるキャッシュ・フロー	1,858,276

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△9,438,048
有形固定資産の売却による収入	13,067
無形固定資産の取得による支出	△4,359
国庫補助金等による収入	360,208
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,069,132

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	2,489,800
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△2,154,406
他会計からの出資による収入	1,209,257
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,544,651

資金増加額 (又は減少額)	△5,666,205
資金期首残高	11,612,839
資金期末残高	5,946,634

令和元年度いわき市水道事業予定貸借対照表（当年度分）

（令和2年3月31日）

		資 産 の 部			
		千円	千円	千円	千円
1	固 定 資 産				
(1)	有 形 固 定 資 産				
イ	土 地		1,980,183		
ロ	建 物	4,097,751			
	減価償却累計額	<u>△2,108,218</u>	1,989,533		
ハ	構 築 物	140,128,130			
	減価償却累計額	<u>△60,284,837</u>	79,843,293		
ニ	機 械 及 び 装 置	17,627,115			
	減価償却累計額	<u>△11,154,300</u>	6,472,815		
ホ	車 両 運 搬 具	113,387			
	減価償却累計額	<u>△85,010</u>	28,377		
ヘ	工具器具及び備品	533,868			
	減価償却累計額	<u>△415,882</u>	117,986		
ト	建 設 仮 勘 定		<u>997,055</u>		
	有形固定資産合計			91,429,242	
(2)	無 形 固 定 資 産				
イ	橋りょう利用権		34,707		
ロ	電 話 加 入 権		4,329		
ハ	電気施設利用権		34		
ニ	ダム使用権		1,049,015		
ホ	電話施設利用権		<u>1,524</u>		
	無形固定資産合計			<u>1,089,609</u>	
	固 定 資 産 合 計				92,518,851
2	流 動 資 産				
(1)	現 金 預 金			5,946,634	
(2)	未 収 金		181,011		
	貸倒引当金		<u>△16,033</u>	164,978	
(3)	貯 蔵 品			<u>44,518</u>	
	流動資産合計				<u>6,156,130</u>
	資 産 合 計				<u>98,674,981</u>

負 債 の 部

千円

千円

千円

千円

3 固 定 負 債

(1) 企 業 債

イ 建設改良費等の財源に
充てるための企業債

24,667,782

24,667,782

企 業 債 合 計

(2) 引 当 金

イ 退職給付引当金

1,253,026

1,253,026

引 当 金 合 計

固 定 負 債 合 計

25,920,808

4 流 動 負 債

(1) 企 業 債

イ 建設改良費等の財源に
充てるための企業債

2,238,885

2,238,885

企 業 債 合 計

(2) 未 払 金

778,690

(3) 引 当 金

イ 賞与引当金

76,128

ロ 法定福利費引当金

14,491

引 当 金 合 計

90,619

(4) その他の流動負債

232,000

流 動 負 債 合 計

3,340,194

5 繰 延 収 益

(1) 長 期 前 受 金

28,723,962

収 益 化 累 計 額

△15,673,423

繰 延 収 益 合 計

13,050,539

負 債 合 計

42,311,541

資 本 の 部

千円

千円

千円

千円

6 資 本 金

54,515,455

7 剰 余 金

(1) 資 本 剰 余 金

イ 受贈財産評価額

297,529

ロ 国 県 補 助 金

339,487

ハ 寄附金及び負担金

234

資 本 剰 余 金 合 計

637,250

(2) 利 益 剰 余 金

イ 当年度未処分

利 益 剰 余 金

1,210,735

利 益 剰 余 金 合 計

1,210,735

剰 余 金 合 計

1,847,985

資 本 合 計

56,363,440

負 債 資 本 合 計

98,674,981

I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記（当年度分）

1 たな卸資産の評価基準及び評価方法

- ・ 貯蔵品 先入先出法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）

2 固定資産の減価償却方法

(1) 有形固定資産

- ・ 減価償却の方法 定額法（取替資産については取替法）
- ・ 主な耐用年数
 - 建物 7～50年
 - 構築物 5～80年
 - 機械及び装置 6～20年
 - 車両運搬具 2～6年
 - 工具器具及び備品 2～20年

(2) 無形固定資産

- ・ 減価償却の方法 定額法
- ・ 主な耐用年数
 - ダム使用権 55年

3 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における退職手当の要支給額に相当する金額を計上している。

(2) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(3) 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支出見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(4) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、当年度末における貸倒見積高を貸倒実績率により計上している。

4 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式による。

Ⅱ. 予定貸借対照表に関する注記

1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、他会計が負担すると見込まれる額は200,376千円である。

Ⅲ. セグメント情報に関する注記

いわき市水道事業会計は、水道事業及び簡易水道事業の単一セグメントであるため、記載を省略している。

Ⅳ. 重要な後発事象に関する注記

令和元年台風第19号により、取水及び浄水施設等について多大な被害を受け、災害損失（特別損失に計上）として、原状回復費用及びその他復旧に係る費用等の発生を2,560,000千円程度見込んでいる。

Ⅴ. その他の注記

1 引当金の取崩し

(1) 退職給付引当金の目的使用による取崩し

令和元年度において、退職手当を支給するため、退職給付引当金42,824千円を取り崩す。

(2) 賞与引当金の目的使用による取崩し

令和元年度において、期末手当及び勤勉手当を支給するため、賞与引当金75,173千円を取り崩す。

(3) 法定福利費引当金の目的使用による取崩し

令和元年度において、期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費を支出するため、法定福利費引当金14,307千円を取り崩す。

(4) 貸倒引当金の目的使用による取崩し

令和元年度において、平成29年度の債権に属する不納欠損を補填するため、貸倒引当金6,270千円を取り崩す。

平成30年度いわき市水道事業損益計算書（前年度分）

（平成30年4月1日から平成31年3月31日まで）

	円	円	円
1 水道事業営業収益			
(1) 給 水 収 益	8,258,582,594		
(2) 給 水 加 入 金	193,466,000		
(3) そ の 他 の 営 業 収 益	<u>164,376,211</u>	8,616,424,805	
2 水道事業営業費用			
(1) 原 水 及 び 浄 水 費	1,247,419,091		
(2) 配 水 及 び 給 水 費	1,215,340,350		
(3) 受 託 工 事 費	8,477,379		
(4) 業 務 費	379,884,530		
(5) 総 係 費	419,686,622		
(6) 減 価 償 却 費	3,313,709,466		
(7) 資 産 減 耗 費	<u>142,991,109</u>	<u>6,727,508,547</u>	
営 業 利 益			1,888,916,258
3 水道事業営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	1,026,938		
(2) 国 庫 補 助 金	19,870,520		
(3) 他 会 計 補 助 金	8,116,176		
(4) 長 期 前 受 金 戻 入	627,433,360		
(5) 雑 収 益	<u>23,423,289</u>	679,870,283	
4 水道事業営業外費用			
(1) 支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	508,432,628		
(2) そ の 他 の 営 業 外 費 用	<u>12,178,812</u>	<u>520,611,440</u>	<u>159,258,843</u>
経 常 利 益			2,048,175,101
5 水道事業特別利益			
(1) 固 定 資 産 売 却 益	1,234,375		
(2) そ の 他 の 特 別 利 益	<u>108,648,007</u>	<u>109,882,382</u>	<u>109,882,382</u>
当 年 度 純 利 益			2,158,057,483

	円	円	円
6 簡易水道事業営業収益			
(1) 給 水 収 益	92,633,738		
(2) 給 水 加 入 金	1,950,000		
(3) そ の 他 の 営 業 収 益	<u>1,114,410</u>	95,698,148	
7 簡易水道事業営業費用			
(1) 原 水 及 び 浄 水 費	73,562,190		
(2) 配 水 及 び 給 水 費	19,861,177		
(3) 総 係 費	40,073,460		
(4) 減 価 償 却 費	106,679,634		
(5) 資 産 減 耗 費	<u>8,909,336</u>	<u>249,085,797</u>	
営 業 損 失			153,387,649
8 簡易水道事業営業外収益			
(1) 他 会 計 補 助 金	126,068,538		
(2) 長 期 前 受 金 戻 入	12,591,502		
(3) 雑 収 益	<u>328,501</u>	138,988,541	
9 簡易水道事業営業外費用			
(1) 支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	23,071,070		
(2) そ の 他 の 営 業 外 費 用	<u>93,801</u>	<u>23,164,871</u>	<u>115,823,670</u>
経 常 損 失			37,563,979
当 年 度 純 損 失			<u>37,563,979</u>
当 年 度 純 利 益 合 計			2,120,493,504
前年度繰越利益剰余金			0
そ の 他 未 処 分 利 益 剰 余 金 変 動 額			<u>2,270,060,330</u>
当年度未処分利益剰余金			<u><u>4,390,553,834</u></u>

平成30年度いわき市水道事業貸借対照表（前年度分）

（平成31年3月31日）

		資 産 の 部			
		円	円	円	円
1	固 定 資 産				
(1)	有 形 固 定 資 産				
イ	土 地		1,987,536,276		
ロ	建 物	4,059,569,230			
	減価償却累計額	<u>△2,017,585,765</u>	2,041,983,465		
ハ	構 築 物	131,711,378,865			
	減価償却累計額	<u>△57,468,239,851</u>	74,243,139,014		
ニ	機 械 及 び 装 置	16,806,776,090			
	減価償却累計額	<u>△10,575,674,579</u>	6,231,101,511		
ホ	車 両 運 搬 具	109,116,678			
	減価償却累計額	<u>△73,911,926</u>	35,204,752		
ヘ	工具器具及び備品	496,114,717			
	減価償却累計額	<u>△385,983,502</u>	110,131,215		
ト	建 設 仮 勘 定		<u>1,736,229,261</u>		
	有形固定資産合計			86,385,325,494	
(2)	無 形 固 定 資 産				
イ	橋りょう利用権		32,133,241		
ロ	電 話 加 入 権		4,329,100		
ハ	電気施設利用権		37,293		
ニ	ダ ム 使 用 権		1,088,500,518		
ホ	電話施設利用権		791,940		
ヘ	その他の無形固定資産		<u>152,000</u>		
	無形固定資産合計			<u>1,125,944,092</u>	
	固 定 資 産 合 計				87,511,269,586
2	流 動 資 産				
(1)	現 金 預 金		11,612,838,814		
(2)	未 収 金		926,772,404		
	貸倒引当金	<u>△15,423,343</u>	911,349,061		
(3)	貯 蔵 品		43,112,703		
(4)	前 払 金		<u>590,320,265</u>		
	流動資産合計			<u>13,157,620,843</u>	
	資 産 合 計				<u><u>100,668,890,429</u></u>

負 債 の 部

円 円 円 円

3 固 定 負 債

(1) 企 業 債

イ 建設改良費等の財源に
充てるための企業債

24,476,841,873

企 業 債 合 計

24,476,841,873

(2) 引 当 金

イ 退職給付引当金

1,186,651,458

引 当 金 合 計

1,186,651,458

固 定 負 債 合 計

25,663,493,331

4 流 動 負 債

(1) 企 業 債

イ 建設改良費等の財源に
充てるための企業債

2,094,431,151

企 業 債 合 計

2,094,431,151

(2) 未 払 金

2,501,332,754

(3) 前 受 金

8,843,317

(4) 引 当 金

イ 賞与引当金

75,173,000

ロ 法定福利費引当金

14,307,000

引 当 金 合 計

89,480,000

(5) その他の流動負債

304,332,804

流 動 負 債 合 計

4,998,420,026

5 繰 延 収 益

(1) 長 期 前 受 金

28,466,194,519

収 益 化 累 計 額

△15,014,115,150

繰 延 収 益 合 計

13,452,079,369

負 債 合 計

44,113,992,726

資 本 の 部

円 円 円 円

6 資 本 金

51,527,093,698

7 剰 余 金

(1) 資 本 剰 余 金

イ 受贈財産評価額

297,528,907

ロ 国 県 補 助 金

339,486,925

ハ 寄附金及び負担金

234,339

資 本 剰 余 金 合 計

637,250,171

(2) 利 益 剰 余 金

イ 当 年 度 未 処 分

利 益 剰 余 金

4,390,553,834

利 益 剰 余 金 合 計

4,390,553,834

剰 余 金 合 計

5,027,804,005

資 本 合 計

56,554,897,703

負 債 資 本 合 計

100,668,890,429

I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記（前年度分）

1 たな卸資産の評価基準及び評価方法

- ・ 貯蔵品 先入先出法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）

2 固定資産の減価償却方法

(1) 有形固定資産

- ・ 減価償却の方法 定額法（取替資産については取替法）
- ・ 主な耐用年数
 - 建物 7～50年
 - 構築物 5～80年
 - 機械及び装置 6～20年
 - 車両運搬具 2～6年
 - 工具器具及び備品 2～20年

(2) 無形固定資産

- ・ 減価償却の方法 定額法
- ・ 主な耐用年数
 - ダム使用権 55年

3 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における退職手当の要支給額に相当する金額を計上した。

(2) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上した。

(3) 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支出見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上した。

(4) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、当年度末における貸倒見積高を貸倒実績率により計上した。

4 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式による。

Ⅱ. 貸借対照表に関する注記

1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、他会計が負担すると見込まれる額は238,606,872円である。

2 長期前受金収益化累計額

無形固定資産に係る長期前受金収益化累計額13,826,802円は、長期前受金の帳簿価額から直接控除している。

Ⅲ. セグメント情報に関する注記

いわき市水道事業会計は、水道事業及び簡易水道事業の単一セグメントであるため、記載を省略している。

Ⅳ. その他の注記

1 引当金の取崩し

(1) 退職給付引当金の目的使用による取崩し

平成30年度において、退職手当を支給するため、退職給付引当金60,614,395円を取り崩した。

(2) 賞与引当金の目的使用による取崩し

平成30年度において、期末手当及び勤勉手当を支給するため、賞与引当金72,643,000円を取り崩した。

(3) 法定福利費引当金の目的使用による取崩し

平成30年度において、期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費を支出するため、法定福利費引当金13,679,000円を取り崩した。

(4) 貸倒引当金の目的使用による取崩し

平成30年度において、平成28年度の債権に属する不納欠損を補填するため、貸倒引当金7,933,106円を取り崩した。

2 重要な非資金取引

当年度、新たに計上した受贈財産に係る資産及び負債の額は、それぞれ67,348,284円である。

令和元年度いわき市水道
収益的収入
支

款 項	目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計
1 水道事業費用		8,092,858	2,560,000	10,652,858
3 特別損失		10	2,560,000	2,560,010
	2 災害による損失	0	2,560,000	2,560,000
収 益 的 支 出 合 計		8,434,165	2,560,000	10,994,165

事業会計補正予算説明書 及び支出 出

(単位 千円)

各 目 明 細		
節	金 額	附 記
災 害 に よ る 損 失	2, 560, 000	○災害応急復旧費 2, 460, 000
		○災害応急給水費 100, 000

(議案第3号)

下水道事業会計

令和元年度いわき市下水道事業会計補正予算実施計画
収 益 的 収 入 及 び 支 出

収 入

(単位 千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 下水道事業収益			8,587,956	95,657	8,683,613	
	3 特 別 利 益		3,306	95,657	98,963	
		2 その他特別利益	3,305	95,657	98,962	
収 益 的 収 入 合 計			8,587,956	95,657	8,683,613	

支 出

(単位 千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 下水道事業費用			8,259,128	123,640	8,382,768	
	3 特 別 損 失		420	123,640	124,060	
		2 災害による損失	0	123,640	123,640	
収 益 的 支 出 合 計			8,259,128	123,640	8,382,768	

資 本 的 収 入 及 び 支 出

収 入

(単位 千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 資 本 的 収 入			5,312,446	20,300	5,332,746	
	1 企 業 債		2,958,100	20,300	2,978,400	
		1 建設改良企業債	2,208,100	20,300	2,228,400	
資 本 的 収 入 合 計			5,312,446	20,300	5,332,746	

支 出

(単位 千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 資 本 的 支 出			8,026,757	20,300	8,047,057	
	1 建設改良費		4,019,798	20,300	4,040,098	
		1 管 渠 建 設 費	2,089,946	800	2,090,746	
		2 ポンプ場建設費	885,465	19,500	904,965	
資 本 的 支 出 合 計			8,026,757	20,300	8,047,057	

令和元年度いわき市下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

(単位 千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	265,330
減価償却費	4,262,031
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△13,058
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	15,968
賞与引当金の増減額 (△は減少)	344
法定福利費引当金の増減額 (△は減少)	66
長期前受金戻入額	△1,723,099
受取利息及び配当金	△11
支払利息及び企業債取扱諸費	948,214
固定資産除却費	122,232
未収金の増減額 (△は増加)	△45,160
未払金の増減額 (△は減少)	△154,451
小 計	3,678,406
受取利息及び配当金	11
支払利息及び企業債取扱諸費	△948,214
業務活動によるキャッシュ・フロー	2,730,203

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△4,123,227
国庫補助金等による収入	1,092,592
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,030,635

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

企業債による収入	3,253,300
企業債の償還による支出	△3,993,090
他会計からの出資による収入	1,191,397
財務活動によるキャッシュ・フロー	451,607

資金増加額 (又は減少額)	151,175
資金期首残高	2,386,478
資金期末残高	2,537,653

令和元年度いわき市下水道事業予定貸借対照表（当年度分）

（令和2年3月31日）

		資 産 の 部			
		千円	千円	千円	千円
1	固 定 資 産				
(1)	有 形 固 定 資 産				
イ	土 地		5,698,747		
ロ	建 物	4,852,440			
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△800,510</u>	4,051,930		
ハ	構 築 物	93,581,218			
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△10,201,296</u>	83,379,922		
ニ	機 械 及 び 装 置	24,300,074			
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△6,089,955</u>	18,210,119		
ホ	車 両 運 搬 具	8,620			
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△3,039</u>	5,581		
ヘ	工 具 器 具 及 び 備 品	29,883			
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△10,877</u>	19,006		
ト	建 設 仮 勘 定		<u>1,071,455</u>		
	有 形 固 定 資 産 合 計			112,436,760	
(2)	無 形 固 定 資 産				
イ	地 上 権		<u>18</u>		
	無 形 固 定 資 産 合 計			<u>18</u>	
	固 定 資 産 合 計				112,436,778
2	流 動 資 産				
(1)	現 金 預 金			2,537,653	
(2)	未 収 金		464,436		
	貸 倒 引 当 金		<u>△53,276</u>	<u>411,160</u>	
	流 動 資 産 合 計				<u>2,948,813</u>
	資 産 合 計				<u><u>115,385,591</u></u>

負 債 の 部

	千円	千円	千円	千円
3 固 定 負 債				
(1) 企 業 債				
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	47,513,121			
ロ その他の企業債	9,964,844			
企業債合計			57,477,965	
(2) 引 当 金				
イ 退職給付引当金	57,265			
引当金合計			57,265	
固 定 負 債 合 計				57,535,230
4 流 動 負 債				
(1) 企 業 債				
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	3,313,721			
ロ その他の企業債	697,031			
企業債合計			4,010,752	
(2) 未 払 金			2,461,660	
(3) 引 当 金				
イ 賞与引当金	24,698			
ロ 法定福利費引当金	4,698			
引当金合計			29,396	
(4) その他流動負債			2,524	
流 動 負 債 合 計				6,504,332
5 繰 延 収 益				
(1) 長 期 前 受 金	45,322,050			
長期前受金収益化累計額	△7,074,544		38,247,506	
繰 延 収 益 合 計				38,247,506
負 債 合 計				102,287,068

資 本 の 部

	千円	千円	千円	千円
6 資 本 金				10,912,363
7 剰 余 金				
(1) 資 本 剰 余 金				
イ 受贈財産評価額	710,576			
ロ 国 県 補 助 金	1,166,182			
資本剰余金合計			1,876,758	
(2) 利 益 剰 余 金				
イ 当年度未処分利益剰余金	309,402			
利益剰余金合計			309,402	
剰 余 金 合 計				2,186,160
資 本 合 計				13,098,523
負 債 資 本 合 計				115,385,591

I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記（当年度分）

1 固定資産の減価償却方法

(1) 有形固定資産

- ・ 減価償却の方法 定額法（取替資産については取替法）
- ・ 主な耐用年数
 - 建物 8 ～ 50 年
 - 構築物 10 ～ 50 年
 - 機械及び装置 6 ～ 20 年
 - 車両運搬具 4 ～ 6 年
 - 工具器具及び備品 5 ～ 15 年

(2) 無形固定資産

- ・ 減価償却の方法 定額法
- ・ 主な耐用年数
 - 地上権 5 年

2 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度の退職手当の期末要支給額に相当する金額を計上している（他会計が負担すると見込まれる金額は除く。）。

(2) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(3) 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支出見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(4) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等による回収不能見込額を計上している。

3 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式による。

II. 予定貸借対照表に関する注記

1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、他会計が負担すると見込まれる額は28,819,761千円である。

III. セグメント情報に関する注記

いわき市下水道事業会計は、下水道事業のみの単一セグメントであるため、記載を省略している。

Ⅳ．重要な後発事象に関する注記

令和元年 10 月に発生した台風 19 号等により、下水道施設について多大な被害を受け、災害損失（特別損失に計上）として、応急復旧費用等の発生を 123,640 千円程度見込んでいる。

Ⅴ．その他の注記

1 引当金の取崩し

(1) 賞与引当金の取崩し

令和元年度において、期末手当及び勤勉手当を支給するため、賞与引当金 24,354 千円を取り崩す。

(2) 法定福利費引当金の取崩し

令和元年度において、期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費を支出するため、法定福利費引当金 4,632 千円を取り崩す。

(3) 貸倒引当金の取崩し

令和元年度において、債権の不納欠損による損失を処理するため、貸倒引当金 9,753 千円を取り崩す。

平成30年度いわき市下水道事業損益計算書（前年度分）

（平成30年4月1日から平成31年3月31日まで）

	円	円	円
1 営業収益			
(1) 下水道使用料	3,087,257,838		
(2) 他会計負担金	<u>1,825,731,132</u>	4,912,988,970	
2 営業費用			
(1) 管渠費	245,706,024		
(2) ポンプ場費	433,307,794		
(3) 処理場費	1,490,586,621		
(4) 業務費	129,226,613		
(5) 水洗化促進費	7,498,979		
(6) 水質検査費	4,976,038		
(7) 総係費	82,315,955		
(8) 減価償却費	4,266,542,159		
(9) 資産減耗費	<u>107,076,353</u>	<u>6,767,236,536</u>	
営業損失			1,854,247,566
3 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	12,694		
(2) 他会計負担金	1,150,381,000		
(3) 国庫補助金	23,232,000		
(4) 県補助金	328,000		
(5) 長期前受金戻入	1,751,242,135		
(6) 雑収益	<u>10,246,623</u>	2,935,442,452	
4 営業外費用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	983,820,352		
(2) その他営業外費用	<u>58,364,870</u>	<u>1,042,185,222</u>	<u>1,893,257,230</u>
経常利益			39,009,664

	円	円	円
5 特別利益			
(1) その他特別利益	<u>5,315,049</u>	5,315,049	
6 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	<u>252,044</u>	<u>252,044</u>	<u>5,063,005</u>
当年度純利益			44,072,669
前年度繰越利益剰余金			0
その他未処分利益 剰余金変動額			<u>86,545,949</u>
当年度未処分利益剰余金			<u><u>130,618,618</u></u>

平成30年度いわき市下水道事業貸借対照表（前年度分）

（平成31年3月31日）

資 産 の 部			
	円	円	円
1 固 定 資 産			
(1) 有 形 固 定 資 産			
イ 土 地	5,696,828,219		
ロ 建 物	4,808,000,959		
減 価 償 却 累 計 額	<u>△600,783,237</u>	4,207,217,722	
ハ 構 築 物	91,448,196,364		
減 価 償 却 累 計 額	<u>△7,617,807,621</u>	83,830,388,743	
ニ 機 械 及 び 装 置	22,899,680,664		
減 価 償 却 累 計 額	<u>△4,615,402,242</u>	18,284,278,422	
ホ 車 両 運 搬 具	5,947,338		
減 価 償 却 累 計 額	<u>△1,839,570</u>	4,107,768	
ヘ 工 具 器 具 及 び 備 品	22,605,131		
減 価 償 却 累 計 額	<u>△7,834,629</u>	14,770,502	
ト 建 設 仮 勘 定	536,401,035		
有 形 固 定 資 産 合 計		112,573,992,411	
(2) 無 形 固 定 資 産			
イ 地 上 権	38,714		
無 形 固 定 資 産 合 計		38,714	
固 定 資 産 合 計			112,574,031,125
2 流 動 資 産			
(1) 現 金 預 金		2,386,477,960	
(2) 未 収 金	414,739,880		
貸 倒 引 当 金	<u>△66,333,986</u>	348,405,894	
流 動 資 産 合 計			2,734,883,854
資 産 合 計			<u>115,308,914,979</u>

負 債 の 部

	円	円	円	円
3 固 定 負 債				
(1) 企 業 債				
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	48,323,541,616			
ロ その他の企業債	<u>9,911,875,396</u>			
企業債合計		58,235,417,012		
(2) 引 当 金				
イ 退職給付引当金	<u>41,297,328</u>			
引当金合計		<u>41,297,328</u>		
固定負債合計			58,276,714,340	
4 流 動 負 債				
(1) 企 業 債				
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	3,337,235,506			
ロ その他の企業債	<u>655,854,006</u>			
企業債合計		3,993,089,512		
(2) 未 払 金		2,492,326,901		
(3) 引 当 金				
イ 賞与引当金	24,354,000			
ロ 法定福利費引当金	<u>4,632,000</u>			
引当金合計		28,986,000		
(4) その他流動負債		<u>2,523,909</u>		
流動負債合計			6,516,926,322	
5 繰 延 収 益				
(1) 長 期 前 受 金	44,224,922,025			
長期前受金収益化累計額	<u>△5,351,444,999</u>	<u>38,873,477,026</u>		
繰延収益合計			<u>38,873,477,026</u>	
負債合計			<u>103,667,117,688</u>	

資 本 の 部

	円	円	円	円
6 資 本 金				9,634,420,722
7 剰 余 金				
(1) 資 本 剰 余 金				
イ 受贈財産評価額	710,575,971			
ロ 国 県 補 助 金	<u>1,166,181,980</u>			
資本剰余金合計		1,876,757,951		
(2) 利 益 剰 余 金				
イ 当年度未処分利益剰余金	<u>130,618,618</u>			
利益剰余金合計		<u>130,618,618</u>		
剰余金合計			<u>2,007,376,569</u>	
資 本 合 計			<u>11,641,797,291</u>	
負債資本合計			<u>115,308,914,979</u>	

I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記（前年度分）

1 固定資産の減価償却方法

(1) 有形固定資産

- ・ 減価償却の方法 定額法（取替資産については取替法）
- ・ 主な耐用年数
 - 建物 8 ～ 50 年
 - 構築物 10 ～ 50 年
 - 機械及び装置 6 ～ 20 年
 - 車両運搬具 4 ～ 6 年
 - 工具器具及び備品 5 ～ 15 年

(2) 無形固定資産

- ・ 減価償却の方法 定額法
- ・ 主な耐用年数
 - 地上権 5 年

2 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における退職手当の要支給額に相当する金額を計上した（他会計が負担すると見込まれる金額は除く。）。

(2) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上した。

(3) 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支出見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上した。

(4) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等による回収不能見込額を計上した。

3 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式による。

II. 貸借対照表に関する注記

1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、他会計が負担すると見込まれる額は29,166,501,008円である。

III. セグメント情報に関する注記

いわき市下水道事業会計は、下水道事業のみの単一セグメントであるため、記載を省略している。

Ⅳ．その他の注記

1 引当金の取崩し

(1) 賞与引当金の取崩し

平成30年度において、期末手当及び勤勉手当を支給するため、賞与引当金 22,447,000 円を取り崩した。

(2) 法定福利費引当金の取崩し

平成30年度において、期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費を支出するため、法定福利費引当金 4,224,000 円を取り崩した。

(3) 貸倒引当金の取崩し

平成30年度において、債権の不納欠損による損失を処理するため、貸倒引当金 5,167,371 円を取り崩した。

令和元年度いわき市下水道
収益的収入
収

款 項	目	既決予定額	補正予定額	計
1 下水道事業収益		8,587,956	95,657	8,683,613
3 特別利益		3,306	95,657	98,963
	2 その他特別利益	3,305	95,657	98,962
収益的収入合計		8,587,956	95,657	8,683,613

支

款 項	目	既決予定額	補正予定額	計
1 下水道事業費用		8,259,128	123,640	8,382,768
3 特別損失		420	123,640	124,060
	2 災害による損失	0	123,640	123,640
収益的支出合計		8,259,128	123,640	8,382,768

事業会計補正予算説明書 及び支出 入

(単位 千円)

各 目 明 細		
節	金 額	附 記
そ の 他 特 別 利 益	95,657	○台風19号等に伴う特別損失に係る一般会計負担金

出

(単位 千円)

各 目 明 細		
節	金 額	附 記
災 害 に よ る 損 失	123,640	○台風19号等に伴う応急復旧費

資 本 の 収 入 収

款 項	目	既決予定額	補正予定額	計
1 資 本 の 収 入		5,312,446	20,300	5,332,746
1 企 業 債		2,958,100	20,300	2,978,400
	1 建設改良企業債	2,208,100	20,300	2,228,400
資 本 の 収 入 合 計		5,312,446	20,300	5,332,746

支

款 項	目	既決予定額	補正予定額	計
1 資 本 の 支 出		8,026,757	20,300	8,047,057
1 建設改良費		4,019,798	20,300	4,040,098
	1 管 渠 建設 費	2,089,946	800	2,090,746
	2 ポンプ場建設費	885,465	19,500	904,965
資 本 の 支 出 合 計		8,026,757	20,300	8,047,057

及 び 支 出 入

(単位 千円)

各 目 明 細		
節	金 額	附 記
建 設 改 良 企 業 債	20,300	○台風19号等に伴う災害復旧に係る企業債

出

(単位 千円)

各 目 明 細		
節	金 額	附 記
委 託 料	800	○久世原雨水管渠 災害復旧委託
委 託 料	19,500	○林城ポンプ場 災害復旧委託 ○新町前ポンプ場 災害復旧委託 ○仁井田中継ポンプ場 災害復旧委託

(議案第4号)

農業集落排水事業会計

令和元年度いわき市農業集落排水事業会計補正予算実施計画

収 益 的 収 入 及 び 支 出

収 入

(単位 千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 農業集落排水事業収益			266,285	13,079	279,364	
	3 特別利益		1	13,079	13,080	
		2 その他特別利益	0	13,079	13,079	
収益的収入合計			266,285	13,079	279,364	

支 出

(単位 千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 農業集落排水事業費用			285,358	13,079	298,437	
	3 特別損失		50	13,079	13,129	
		2 災害による損失	0	13,079	13,079	
収益的支出合計			285,358	13,079	298,437	

資 本 的 収 入 及 び 支 出

収 入

(単位 千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 資 本 的 収 入			96,642	7,480	104,122	
	1 他会計出資金		94,642	7,480	102,122	
		1 他会計出資金	94,642	7,480	102,122	
資 本 的 収 入 合 計			96,642	7,480	104,122	

支 出

(単位 千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 資 本 的 支 出			169,928	7,480	177,408	
	1 建設改良費		11,965	7,480	19,445	
		1 管 渠 建 設 費	8,272	1,980	10,252	
		2 処 理 場 建 設 費	3,693	5,500	9,193	
資 本 的 支 出 合 計			169,928	7,480	177,408	

令和元年度いわき市農業集落排水事業予定キャッシュ・フロー計算書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

(単位 千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	△15,045
減価償却費	172,306
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△117
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	592
賞与引当金の増減額 (△は減少)	2
法定福利費引当金の増減額 (△は減少)	1
長期前受金戻入額	△81,642
受取利息及び配当金	△1
支払利息及び企業債取扱諸費	47,644
固定資産除却費	1,217
未収金の増減額 (△は増加)	1,577
未払金の増減額 (△は減少)	2,276
小 計	128,810
受取利息及び配当金	1
支払利息及び企業債取扱諸費	△47,644
業務活動によるキャッシュ・フロー	81,167

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△12,783
国庫補助金等による収入	△1,951
投資活動によるキャッシュ・フロー	△14,734

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

企業債の償還による支出	△156,963
他会計からの出資による収入	102,121
財務活動によるキャッシュ・フロー	△54,842

資金増加額 (又は減少額)	11,591
資金期首残高	12,047
資金期末残高	23,638

令和元年度いわき市農業集落排水事業予定貸借対照表（当年度分）

（令和2年3月31日）

資 産 の 部

	千円	千円	千円	千円
1 固定資産				
(1) 有形固定資産				
イ 土地		27,883		
ロ 建物	363,096			
減価償却累計額	<u>△65,613</u>	297,483		
ハ 構築物	5,784,681			
減価償却累計額	<u>△519,410</u>	5,265,271		
ニ 機械及び装置	371,650			
減価償却累計額	<u>△121,543</u>	250,107		
ホ 車両運搬具	46			
減価償却累計額	<u>0</u>	46		
有形固定資産合計			<u>5,840,790</u>	
固定資産合計				<u>5,840,790</u>
2 流動資産				
(1) 現金預金			23,638	
(2) 未収金		8,151		
貸倒引当金		<u>△773</u>	7,378	
流動資産合計				<u>31,016</u>
資産合計				<u><u>5,871,806</u></u>

負 債 の 部

	千円	千円	千円	千円
3 固定負債				
(1) 企業債				
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	<u>2,411,940</u>			
企業債合計			2,411,940	
(2) 引当金				
イ 退職給付引当金	<u>2,586</u>			
引当金合計			<u>2,586</u>	
固定負債合計				2,414,526
4 流動負債				
(1) 企業債				
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	<u>161,399</u>			
企業債合計			161,399	
(2) 未払金			23,206	
(3) 引当金				
イ 賞与引当金	749			
ロ 法定福利費引当金	<u>146</u>			
引当金合計			<u>895</u>	
流動負債合計				185,500
5 繰延収益				
(1) 長期前受金	3,079,253			
長期前受金収益化累計額	<u>△335,886</u>		<u>2,743,367</u>	
繰延収益合計				<u>2,743,367</u>
負債合計				<u>5,343,393</u>

資 本 の 部

	千円	千円	千円	千円
6 資本金				575,984
7 剰余金				
(1) 資本剰余金				
イ 国県補助金	<u>13,571</u>			
資本剰余金合計			13,571	
(2) 利益剰余金				
イ 当年度未処理欠損金	<u>61,142</u>			
利益剰余金合計			<u>△61,142</u>	
剰余金合計				<u>△47,571</u>
資本合計				<u>528,413</u>
負債資本合計				<u>5,871,806</u>

I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記（当年度分）

1 固定資産の減価償却方法

(1) 有形固定資産

・ 減価償却の方法	定額法（取替資産については取替法）
・ 主な耐用年数	
建物	8～50年
構築物	10～50年
機械及び装置	6～20年
車両運搬具	4年

2 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度の退職手当の期末要支給額に相当する金額を計上している（他会計が負担すると見込まれる金額は除く。）。

(2) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(3) 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支出見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(4) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等による回収不能見込額を計上している。

3 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式による。

II. 予定貸借対照表に関する注記

1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、他会計が負担すると見込まれる額は2,573,339千円である。

III. セグメント情報に関する注記

いわき市農業集落排水事業会計は、農業集落排水事業のみの単一セグメントであるため、記載を省略している。

IV. 重要な後発事業に関する注記

令和元年10月に発生した台風19号等により、農業集落排水処理施設について多大な被害を受け、災害損失（特別損失に計上）として、応急復旧費用等の発生を13,079千円程度見込んでいる。

V. その他の注記

1 引当金の取崩し

(1) 賞与引当金の取崩し

令和元年度において、期末手当及び勤勉手当を支給するため、賞与引当金 747 千円を取り崩す。

(2) 法定福利費引当金の取崩し

令和元年度において、期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費を支出するため、法定福利費引当金 145 千円を取り崩す。

(3) 貸倒引当金の取崩し

令和元年度において、債権の不納欠損による損失を処理するため、貸倒引当金 134 千円を取り崩す。

平成30年度いわき市農業集落排水事業損益計算書（前年度分）

（平成30年4月1日から平成31年3月31日まで）

	円	円	円
1 営業収益			
(1) 処理施設使用料	40,617,264		
(2) その他営業収益	26,200	40,643,464	
2 営業費用			
(1) 管渠費	8,980,976		
(2) 処理場費	26,920,485		
(3) 業務費	1,609,840		
(4) 総係費	11,530,013		
(5) 減価償却費	172,830,864		
(6) 資産減耗費	15,782	221,887,960	
営業損失			181,244,496
3 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	351		
(2) 他会計負担金	138,359,000		
(3) 長期前受金戻入	82,018,295		
(4) 雑収益	895,644	221,273,290	
4 営業外費用			
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	50,379,734		
(2) その他営業外費用	2,436,041	52,815,775	168,457,515
経常損失			12,786,981
当年度純損失			12,786,981
前年度繰越欠損金			33,310,461
当年度未処理欠損金			46,097,442

平成30年度いわき市農業集落排水事業貸借対照表（前年度分）

（平成31年3月31日）

資 産 の 部

	円	円	円	円
1 固 定 資 産				
(1) 有 形 固 定 資 産				
イ 土 地		27,883,444		
ロ 建 物	363,096,476			
減 価 償 却 累 計 額	<u>△54,179,776</u>	308,916,700		
ハ 構 築 物	5,775,717,539			
減 価 償 却 累 計 額	<u>△389,421,573</u>	5,386,295,966		
ニ 機 械 及 び 装 置	363,097,365			
減 価 償 却 累 計 額	<u>△90,659,230</u>	272,438,135		
ホ 車 両 運 搬 具	46,500			
減 価 償 却 累 計 額	<u>0</u>	46,500		
有 形 固 定 資 産 合 計			<u>5,995,580,745</u>	
固 定 資 産 合 計				<u>5,995,580,745</u>
2 流 動 資 産				
(1) 現 金 預 金		12,047,297		
(2) 未 収 金	11,518,029			
貸 倒 引 当 金	<u>△889,793</u>	10,628,236		
流 動 資 産 合 計				<u>22,675,533</u>
資 産 合 計				<u><u>6,018,256,278</u></u>

負 債 の 部

	円	円	円	円
3 固 定 負 債				
(1) 企 業 債				
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	2,573,339,612			
企 業 債 合 計		2,573,339,612		
(2) 引 当 金				
イ 退職給付引当金	1,994,000			
引 当 金 合 計		1,994,000		
固 定 負 債 合 計				2,575,333,612
4 流 動 負 債				
(1) 企 業 債				
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	156,962,719			
企 業 債 合 計		156,962,719		
(2) 未 払 金		14,981,532		
(3) 引 当 金				
イ 賞 与 引 当 金	747,000			
ロ 法定福利費引当金	145,000			
引 当 金 合 計		892,000		
流 動 負 債 合 計				172,836,251
5 繰 延 収 益				
(1) 長 期 前 受 金	3,082,994,523			
長期前受金収益化累計額	△254,244,374	2,828,750,149		
繰 延 収 益 合 計				2,828,750,149
負 債 合 計				5,576,920,012

資 本 の 部

	円	円	円	円
6 資 本 金				473,862,677
7 剰 余 金				
(1) 資 本 剰 余 金				
イ 国 県 補 助 金	13,571,031			
資 本 剰 余 金 合 計		13,571,031		
(2) 利 益 剰 余 金				
イ 当年度未処理欠損金	46,097,442			
利 益 剰 余 金 合 計		△46,097,442		
剰 余 金 合 計				△32,526,411
資 本 合 計				441,336,266
負 債 資 本 合 計				6,018,256,278

I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記（前年度分）

1 固定資産の減価償却方法

(1) 有形固定資産

・ 減価償却の方法	定額法（取替資産については取替法）
・ 主な耐用年数	
建物	8～50年
構築物	10～50年
機械及び装置	6～20年
車両運搬具	4年

2 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における退職手当の要支給額に相当する金額を計上した（他会計が負担すると見込まれる金額は除く。）。

(2) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上した。

(3) 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支出見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上した。

(4) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等による回収不能見込額を計上した。

3 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式による。

II. 貸借対照表に関する注記

1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、他会計が負担すると見込まれる額は2,730,302,331円である。

III. セグメント情報に関する注記

いわき市農業集落排水事業会計は、農業集落排水事業のみの単一セグメントであるため、記載を省略している。

Ⅳ．その他の注記

1 引当金の取崩し

(1) 賞与引当金の取崩し

平成30年度において、期末手当及び勤勉手当を支給するため、賞与引当金739,000円を取り崩した。

(2) 法定福利費引当金の取崩し

平成30年度において、期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費を支出するため、法定福利費引当金141,000円を取り崩した。

(3) 貸倒引当金の取崩し

平成30年度において、債権の不納欠損による損失を処理するため、貸倒引当金50,922円を取り崩した。

令和元年度いわき市農業集落
収益的収入
収

款 項	目	既決予定額	補正予定額	計
1 農業集落排水事業収益		266,285	13,079	279,364
3 特別利益		1	13,079	13,080
	2 その他特別利益	0	13,079	13,079
収益的収入合計		266,285	13,079	279,364

支

款 項	目	既決予定額	補正予定額	計
1 農業集落排水事業費		285,358	13,079	298,437
3 特別損失		50	13,079	13,129
	2 災害による損失	0	13,079	13,079
収益的支出合計		285,358	13,079	298,437

排水事業会計補正予算説明書 及び支出 入

(単位 千円)

各 目 明 細		
節	金 額	附 記
そ の 他 特 別 利 益	13,079	○台風19号等に伴う特別損失に係る一般会計負担金

出

(単位 千円)

各 目 明 細		
節	金 額	附 記
災 害 に よ る 損 失	13,079	○台風19号等に伴う応急復旧費

資 本 的 收 入 收

款 項	目	既決予定額	補正予定額	計
1 資 本 的 收 入		96,642	7,480	104,122
1 他 会 計 出 資 金		94,642	7,480	102,122
	1 他 会 計 出 資 金	94,642	7,480	102,122
資 本 的 收 入 合 計		96,642	7,480	104,122

支

款 項	目	既決予定額	補正予定額	計
1 資 本 的 支 出		169,928	7,480	177,408
1 建 設 改 良 費		11,965	7,480	19,445
	1 管 渠 建 設 費	8,272	1,980	10,252
	2 处 理 場 建 設 費	3,693	5,500	9,193
資 本 的 支 出 合 計		169,928	7,480	177,408

及 び 支 出 入

(単位 千円)

各 目 明 細		
節	金 額	附 記
一 般 会 計 出 資 金	7, 480	○台風19号等に伴う災害復旧に係る繰入金

出

(単位 千円)

各 目 明 細		
節	金 額	附 記
委 託 料	1, 500	○下小川地区 災害復旧委託
工 事 請 負 費	480	○三阪地区 災害復旧工事
委 託 料	4, 500	○下小川地区 災害復旧委託
工 事 請 負 費	1, 000	○下小川地区 災害復旧工事